

★★令和2年度荅北町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業評価★★

単位:円

市町村総計	総事業費	補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当経費	起債額	その他	補助対象外経費
	319,461,920	319,461,920	7,507,000	291,969,000	-	19,985,920	-

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)		
							総事業費 (B+G)	B	C	D	E	F		G	
							補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当経費	起債額	その他	補助対象外経費			
事業合計							953,133	953,133	-	950,000	-	3,133	-		
1	公共的空間安全・安心確保事業	役場庁舎及び各町有施設等への入庁者等の検温を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、利用者の安心、安全を確保する。	【需用費(消耗品費)】 非接触型体温計(5個)、乾電池(30本)、マスク(10,000枚):164,734円 【備品購入費】 次亜塩素酸空間除菌機(18臺)135,000円×2台×1.1=297,000円 【その他】491,399円(報酬)357千円(日額7,069円×50.5日(2人分))=356,985円(時間外手当)128,964円(旅費)通勤手当(費用弁償)7,450円(250円×21日=5,250円、100円×22日=2,200円)	令和2年5月1日	令和3年3月31日	需用費	164,734	164,734	-	164,000	-	734	-	①役場庁舎及び各町有施設等への入庁者等の検温を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止できた。(町有施設におけるクラスター発生件数0件) ②役場庁舎及び町有施設におけるクラスター発生の防止に努める。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	297,000	297,000	-	297,000	-	-			
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-			
その他	491,399	491,399	-	489,000	-	2,399	-								
事業合計							3,944,138	3,944,138	-	3,944,000	-	138	-		
2	新型コロナウイルス感染症の防災拠点における感染予防対策事業	各種災害時における避難所運営に係る新型コロナウイルス感染症対策として各種備品及び消耗品を整備し、安心安全な避難所を運営する。	【需用費(消耗品費)】 敷マット780円×576枚×1.1=494,208円 【備品購入費】 間仕切り7,900円×397枚×1.1=3,449,930円	令和2年6月1日	令和3年3月31日	需用費	494,208	494,208	-	494,100	-	108	-	①大型台風の避難所開設時(町内4箇所)における避難所運営に係る新型コロナウイルス感染症対策として活用が図られた。 ②収納場所の確保(各避難施設)及び避難所開設訓練の実施を行う。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	3,449,930	3,449,930	-	3,449,900	-	30			
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-			
その他	-	-	-	-	-	-	-								
事業合計							1,295,885	1,295,885	-	1,295,000	-	885	-		
3	新型コロナウイルス感染症対策必需品供給事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、町においてマスク、消毒液等を購入し、地域住民へ配布する。	【需用費】 (消耗品費)マスク(12,000枚)、消毒液(20ℓ)5個、非接触型体温計(18個)、感染症予防衣(5点セット)10組:1,252,590円 【その他】 (役務費)マスク配布等後納郵便代:43,295円	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	1,252,590	1,252,590	-	1,252,000	-	590	-	①新型コロナウイルス感染症対策用品を購入し、検温体制の徹底、来庁者等施設利用者のマスク着用の徹底を実施し、感染対策を行った。 ②今後も引き続き、公共施設における感染防止対策の徹底を行っていく必要がある。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	-	-	-	-	-	-			
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-			
その他	43,295	43,295	-	43,000	-	295	-								
事業合計							15,193,201	15,193,201	-	14,477,000	-	716,201	-		
4	中小企業新型コロナウイルス感染症対策特別利子補給事業	新型コロナウイルス感染症により、熊本県金融円滑化特別資金(新型コロナウイルス感染症関連)の融資を受けた、町内事業者に対し、利子補給を行い、経営の安定化を図る。	【負担金、補助及び交付金】 荅北町中小企業新型コロナウイルス感染症対策特別利子補給補助金(18件)2,477,201円 【その他】 (基金積立)12,716,000円	令和2年4月1日	令和7年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町内中小企業事業者18社の令和7年度までの利子補給に対し、支援を行うことができた。 ②今後も引き続き中小企業事業者の経営支援を継続していく必要がある。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	-	-	-	-	-	-			
						負担金、補助及び交付金	2,477,201	2,477,201	-	2,477,000	-	201			
その他	12,716,000	12,716,000	-	12,000,000	-	716,000	-								
事業合計							580,425	580,425	-	403,000	-	177,425	-		
5	新型コロナウイルス感染症対策(漁業)経営安定事業	新型コロナウイルス感染症により、漁業(漁業)収入の減少を受けた事業者(漁業者)が資金を借り入れる場合に、その金利負担を軽減するための利子補給を行うこと、併せて融資機関が保証料を借入者から徴収せずに債務の保証を実施する場合には、保証料の減取分を補てんすることで、資金調達の円滑化に繋ぎ、漁業(漁業)経営の維持安定を図る。	【負担金、補助及び交付金】 新型コロナウイルス対策農業経営安定資金利子補給補助金(8件)153,124円 【その他】 新型コロナウイルス対策農林漁業経営安定事業基金積立:428,000円	令和2年5月1日	令和7年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①農業事業者8事業者に対し、令和7年度までの利子補給・保証料支援を行うことができ、農業事業者の経営の維持安定を図ることができた。 ②今後も引き続き農業・漁業事業者の経営支援を継続していく必要がある。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	-	-	-	-	-	-			
						負担金、補助及び交付金	152,425	152,425	-	53,000	-	99,425			
その他	428,000	428,000	-	350,000	-	78,000	-								
事業合計							21,277,660	21,277,660	-	21,200,000	-	77,660	-		
6	事業継続支援事業(商工業)	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた町内事業者に対し、事業継続の支えとするため、支援金を給付する。	【負担金、補助及び交付金】 事業継続支援金(商工業) ・法人45件×200千円=9,000千円 ・個人122件×100千円=12,200千円 【その他】 (後納郵便代)77,660円	令和2年5月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町内商工業事業者に対し、法人45社×200千円=9,000千円、個人122社×100千円=12,200千円を支援した。 ②新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた町内事業者への財政支援となった。	
						委託料	-	-	-	-	-	-			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	-	-	-	-	-	-			
						負担金、補助及び交付金	21,200,000	21,200,000	-	21,200,000	-	-			
その他	77,660	77,660	-	-	-	77,660	-								
事業合計							22,228,525	22,228,525	-	18,661,000	-	3,567,525	-		
7	れいほく応援地域振興券事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上が大幅に減少している荅北町内の事業者の継続と経営の安定を図るため、荅北町内経済の回復と活性化を目的とした「れいほく応援地域振興券」を交付する。	【需用費】1,077,475円(消耗品費)地域振興券交付予定用ホワイトボード14,440円×1台×1.1=15,884円、アルコール除菌スプレー等4,436円(印刷製本費)地域振興券・振興券用封筒・窓あき封筒印刷代:1,057,155円 【委託料】 地域振興券事務委託料:361,002円 【負担金、補助及び交付金】 39,321枚×500円=19,660,500円 【その他】 (役務費)れいほく応援地域振興券送付代:1,129,548円	令和2年8月1日	令和3年3月31日	需用費	1,077,475	1,077,475	-	1,077,000	-	475	-	①最終発行金額7,001人×500円×6枚=21,002千円に対し、最終地金金額39,321枚×500円=19,660,500円であった。使用率93.6% ②コロナ禍における町内経済の活性化に繋がったが、新型コロナウイルス感染症の拡大による地域経済の打撃があるため、引き続き支援をしていく必要がある。	
						委託料	361,002	361,002	-	361,000	-	2			
						工事請負費	-	-	-	-	-	-			
						備品購入費	-	-	-	-	-	-			
						負担金、補助及び交付金	19,660,500	19,660,500	-	16,094,000	-	3,566,500			
その他	1,129,548	1,129,548	-	1,129,000	-	548	-								

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)	
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		G 補助対象外経費
事業合計							17,283,213	17,283,213	-	17,281,000	-	2,213	-	
8	事業継続支援事業 (農業・漁業)	新型コロナウイルス感染症拡大により農業(漁業・林業)収入の減少を受けた事業者(漁業者・林業者)について、若北町事業継続支援金交付要綱に基づき、国の持続化交付金及び前年度の事業継続支援金の支援対象事業者(農業・漁業者・林業者)を対象として、町単独の支援金を上乗せ交付することで、農業(漁業・林業)経営の維持安定を図る。	【負担金、補助及び交付金】 事業継続支援金 (農業)法人:1件×200千円=200千円、個人:104件×100千円=10,400千円 (林業)法人:1件×200千円=200千円 (漁業)法人:2件×200千円=400千円、個人:60件×100千円=6,000千円、1件×70,745円=70,745円 【その他】 (後納郵便代)12,468円	令和2年5月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①新型コロナウイルス感染症拡大により農業(漁業・林業)収入の減少を受けた事業者について、(農業)法人:1件×200千円=200千円、個人:104件×100千円=10,400千円、(林業)法人:1件×200千円=200千円、(漁業)法人:2件×200千円=400千円、個人:60件×100千円=6,000千円、1件×70,745円=70,745円を支援した。 ②今後も引き続き農業・漁業事業者の経営支援を継続していく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	17,270,745	17,270,745	-	17,270,000	-	745	-	
						その他	12,468	12,468	-	11,000	-	1,468	-	
事業合計							11,443,799	11,443,799	-	9,154,000	-	2,289,799	-	
9	指定管理施設支援事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、臨時休館等の利用制限により著しく収益が減少した指定管理施設(若北町温泉センター)において、円滑な管理を行う観点から収入減対策として、減収額の80%を支援する(上限10,000千円)減収分の補償を行うことで指定管理施設の経営安定を図る。	【委託料】 (指定管理委託料) ①温泉センター8,254,138円(6,603千円充当) ②総合センター1,685,730円(1,348千円充当) ③温泉プール1,503,931円(1,203千円充当) 合計=11,443,799円(9,154千円充当)	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町有施設の指定管理事業者3事業者に対し、施設の臨時休館等のコロナによる収入減対策として減収額の80%を応援金として支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、移動が制限される中で、引き続き指定管理事業者への支援が必要である。
						委託料	11,443,799	11,443,799	-	9,154,000	-	2,289,799	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
						その他	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							1,001,000	1,001,000	-	1,001,000	-	-	-	
10	町有施設利用者支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、売上が大幅に減少している町有施設利用者事業者を支援するため、町有施設使用料の減免(上半期、下半期)を実施する。	【需用費】 ①【富岡港船客待合所使用料の減免(2事業者)】(26,890円+11,200円)×12ヶ月=457,080円→457千円を電気料へ充当 ②【物産館施設使用料の減免(1事業者)】上半期(856千円×0.25=214千円)、下半期(660千円×0.5=330千円)合計544千円の減免→修繕料へ104千円 【委託料】③の一部:トイレ清掃委託料へ440千円充当	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	561,000	561,000	-	561,000	-	-	-	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、売上が大幅に減少している町有施設利用者事業者3事業者に対し、施設使用料の減免を行うことで、経営支援に繋がった。 ②新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で、引き続き町有施設利用者への支援が必要である。
						委託料	440,000	440,000	-	440,000	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
						その他	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							6,232,000	6,232,000	-	6,232,000	-	-	-	
11	新型コロナウイルス対策に伴う鳥獣害対策事業	本町の基幹産業である農業において、インシシによる農作物への被害は年々深刻化している。現在、猟友会が捕獲作業に従事しているが、会員の高齢化もあり、農設置箇所の見回りや捕獲後の処理処理等への労務負担は大きく、処理処理頭数の増加は、環境への影響も懸念されている。そこで、ICTを活用した捕獲機器の導入、併せて捕獲後の個体処理施設を整備することにより、効率的な捕獲・処理体制の構築から、捕獲従事者の労務負担軽減に繋げ、新たな捕獲従事者の育成と共に、処理後の成果物を産地利用することで、本町が推進する資源循環型社会の形成に寄与すること等、農作物被害の低減を通じた農業振興を図る。	【負担金、補助及び交付金】 有害鳥獣駆除対策協議会補助金6,232,000円 ①組織的捕獲に向けたコンサルティング費(事前打ち合わせ、講習会開催費、集落環境診断及び対策指導、対策マップ作成、ICT機器導入後の対策指導、サポート)1,490,500円 ②片開き式箱罠:3基×88,000円=264,000円 ③センサーカメラ(クラウド使用料等含む):3台×106,000円=318,000円 ④捕獲通知機:12基×27,750円=333,000円 ⑤捕獲等連絡システム(親機1基、中継機6基、子機26基、アプリ導入クラウドサービス料等含む):3,463,000円 ⑥電気止め型捕獲機:4台×91,850円=367,400円 ⑦〜⑩=6,235,900円(うち6,232,000円補助)	令和2年6月1日	令和4年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①有害鳥獣駆除対策協議会への補助を行ったことで、猟友会員の捕獲作業の負担軽減が図られた。(インシシ668頭捕獲) ②今後も引き続きインシシの捕獲頭数や作業効果等を検証していく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	6,232,000	6,232,000	-	6,232,000	-	-	-	
						その他	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							3,186,000	3,186,000	-	3,186,000	-	-	-	
12	宿泊費助成事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、宿泊客が大幅に減少している若北町内宿泊施設への宿泊を促すため、宿泊費用の一部を予算の範囲内で助成する。	【負担金、補助及び交付金】 宿泊費助成金3,186,000円(1,000円×714人、2,000円×1,236人、延べ利用者数1,950人)	令和2年7月1日	令和4年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町内8宿泊施設利用者に対し、延べ1,950人分の助成を行った。町内宿泊施設への誘客と経済効果が一定程度図られた。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況をみながら、引き続き町内への誘客及び宿泊事業者支援を行っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	3,186,000	3,186,000	-	3,186,000	-	-	-	
						その他	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							253,368	253,368	-	252,000	-	1,368	-	
13	子育て世帯支援活動事業	学校臨時休校に伴い、家庭や学童保育等での食事提供を余儀なくされた要保護・準要保護世帯への学校給食費相当額の支援。	【その他】 (通信運搬費(後納郵便代))1,848円(扶助費)22世帯40名に対して助成:251,520円	令和2年4月1日	令和2年5月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①要保護・準要保護22世帯に対し、経済的支援が行えた。 ②新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない中で、引き続き財政支援を検討していく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
						その他	253,368	253,368	-	252,000	-	1,368	-	
事業合計							533,500	533,500	-	533,000	-	500	-	
14	公共施設への注意喚起啓発看板設置事業	地域住民に公共施設を安心・安全に利用して頂くため、地域の感染状況に応じたメッセージや注意喚起の啓発を行う目的で看板を設置し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。	【需用費】 (消耗品費)9,700円×50枚×1.1=533,500円	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	533,500	533,500	-	533,000	-	500	-	①公共施設での感染防止注意喚起を継続的に行うことができた。 ②今後も引き続き公共施設における注意喚起の啓発を行っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
						その他	-	-	-	-	-	-	-	

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						G 補助対象外経 費	事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)	
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他			
事業合計							6,857,457	6,857,457	-	6,789,000	-	68,457	-		
15	公共交通応援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の大きな影響を受けながらも従業員及び利用者の感染防止に努めながら、運行を継続しているバス事業者、航空事業者、タクシー事業者に対し、臨時給付金支援による後押しで事業者の経営安定と地域公共交通の確保・維持継続を図る。	【負担金、補助及び交付金】 【公共交通応援事業補助金】 ①地方バス応援事業補助金4,256,000円 ②天草エアライン応援事業補助金(経営安定化2,016,998円+利用促進プロモーション事業448,000円) ③タクシー応援事業補助金136,459円 (うち県総合交付金68千円充当) ①+②+③=6,857,457円	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	-	①コロナ禍における公共交通事業者支援を行うことで、公共交通の確保・維持継続を図ることができた。 ②今後も新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、引き続き地域公共交通の確保・維持継続支援を実施していく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	6,857,457	6,857,457	-	6,789,000	-	68,457	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
事業合計							10,419,500	10,419,500	-	10,419,000	-	500	-		
16	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う病床確保事業	本町においては、季節性インフルエンザの予防接種を町民へ勧奨し、接種費用の一部助成を行っている。冬場に流行するインフルエンザウイルス及び新型コロナウイルスに重複感染すると重症化することが予測され、「生命」も脅かしかねない状況である。今回の新型コロナウイルスの感染拡大の防止、重症化及びまん延を予防することは、天草管内の感染症指定医療機関の限られた病床を確保するため重要であり、インフルエンザとの同時流行による医療機関への負荷の集中を避けるためにも重要であるため、従来の予防接種費用に上乗せ助成する。	【委託料】 インフルエンザ予防接種委託料(上乗せ補助)10,419,500円 ①定期接種(65歳以上):2,324人/2,986人(接種率:77.8%) ②任意接種(6ヶ月~小学生まで):436人/590人(73.9%)、2回目:250人/590人(42.4%)、[中学生~高校3年生に相当する年齢189人/368人(51.4%)、[高校卒業~65歳未満1,674人/3,070人(54.5%)]	令和2年10月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	-	①インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行防止、医療負担の軽減に効果があったと考えられる。 ②定期接種(65歳以上):2,324人/2,986人(接種率:77.8%) ③任意接種:6ヶ月~小学生まで[1回目:436人/590人(73.9%)、2回目:250人/590人(42.4%)、[中学生~高校3年生に相当する年齢189人/368人(51.4%)、[高校卒業~65歳未満1,674人/3,070人(54.5%)]] ④感染対策や予防接種率増加に効果があった。今後の感染動向を見ながら、引き続き感染対策の周知も継続して必要がある。
						委託料	10,419,500	10,419,500	-	10,419,000	-	500	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
事業合計							850,000	850,000	-	850,000	-	-	-		
17	緊急学生就学支援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、休業要請等で家計が急変し、就学困難及び生活に支障をきたしている大学生等を支援する。※大学生等 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された大学(専門職大学及び短期大学を含む。)、高等専門学校(4年次以上に限る。)、及び専修学校(専門課程に限る。)	【その他】 (扶助費)緊急学生就学支援給付金:17人×50,000円=850,000円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	-	①困窮している大学生等17人に対し、一人50,000円の支援を行った。 ②緊急的な支援であり、その他の支援と複合的な効果があったと考えられるが、継続的な支援及び国の支援も引き続き必要である。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	850,000	850,000	-	850,000	-	-	-	-	-	-	-				
事業合計							2,786,453	2,786,453	-	2,785,000	-	1,453	-		
18	社会システム維持のための粗大ごみ収集再構築事業	これまで衛生活動事業として、長年実施してきた町民参加での粗大ごみ一斉収集作業が、大人数による密集・密接機会となることから、新型コロナウイルス等の感染防止策として新たな取り組みを実施する必要がある。粗大ごみの収集は、住民の社会生活及び衛生環境の保全において、必要不可欠なことから、収集方法等について本事業を活用し再構築する。事業内容は、粗大ごみ置き場へ町内一斉収集を廃止し、集落単位で粗大ごみステーションを設定し、一斉廃棄物収集事業者が直接ごみ処理センターへ運搬する方法等について、臨時収集試験を無料で行い、どの程度の粗大ごみが発生するのか研究しながら収集システムの再構築を図る。	【委託料】 (ごみ臨時収集運搬委託料)2,653,200円 【備品購入費】 収集場所監視カメラ:4,000円×6台×1.1=26,400円 【その他】 時間外手当:106,853円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	-	①粗大ごみ収集に係る新たな収集システムの構築を行った。 ②今後、新たな収集システムの運用を行うことで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図っていく。
						委託料	2,653,200	2,653,200	-	2,653,000	-	200	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	26,400	26,400	-	26,000	-	400	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	106,853	106,853	-	106,000	-	853	-	-							
事業合計							153,364	153,364	115,000	38,000	-	364	-		
19	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業に伴う、学校給食食材のキャンセル違約金	【その他】 学校臨時休業違約金(過年度分)153,364円	令和2年4月1日	令和2年5月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①小中学校の臨時休業に伴う損失を被った事業者に対し、キャンセル違約金を支払うことで、事業者支援を行うことができた。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を見極めながら、感染対策と事業者支援を行っていく必要がある。	
						委託料	-	-	-	-	-	-	-		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-		
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-		
その他	153,364	153,364	115,000	38,000	-	364	-	-							
事業合計							4,512,000	4,512,000	1,306,000	1,307,000	-	1,899,000	-		
20	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルスによる休校で午前中から開所した学童クラブへの支援(対象日:4/15~5/31の平日)	【委託料】 放課後児童健全育成事業委託金(特別措置分) ①32,000円×24日間×5園=3,840,000円 ②32,000円×21日×1園=672,000円 ①+②=4,512,000円	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①小学校の休校により放課後児童クラブを開所したことで、保護者の負担軽減及び小学校での新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、引き続き感染対策が求められている。また、感染が拡大した場合に今後も対応を検討する必要がある。	
						委託料	4,512,000	4,512,000	1,306,000	1,307,000	-	1,899,000	-		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-		
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-							
事業合計							2,194,396	2,194,396	-	2,194,000	-	396	-		
21	地域公共交通感染症拡大防止対策事業	地域の公共交通を担う事業者が実施する感染拡大防止対策を支援し、船舶及びターミナル施設等の衛生環境を整える。	【負担金、補助及び交付金】 地域公共交通感染症拡大防止対策事業補助金(天草~長崎航路): ①ターミナル内検温カメラ(2台)685,000円 ②船内換気設備(2台)179,600円 ③実証運航補助(1/2補助)(4,200,559円×1/2)=94,116円=2,006,163円 ①+②+③=2,870,763円(ア) (補助対象経費)5,065,159円-(ア)2,870,763円=2,194,396円	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①航路事業者(1事業者)が実施する感染拡大防止対策の50%を補助することで、船舶及びターミナル施設における感染拡大防止に係る環境整備を行うことができた。 ②船舶及びターミナル施設における感染拡大防止対策の徹底を行っている。	
						委託料	-	-	-	-	-	-	-		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-		
						負担金、補助及び交付金	2,194,396	2,194,396	-	2,194,000	-	396	-		-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-							

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)	
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		G 補助対象外経費
事業合計							10,828,445	10,828,445	-	8,343,000	-	2,485,445	-	
22	公共施設安全・安心 確保事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、若北町温泉センター・熊本県富岡ビクターセンター及び若北町歴史資料館に 来場される方に対して、サーモカメラを用いて体表温度を測定し発熱者を素早く検知し、来場者及び従業員の安全を確保する。 また、若北町温泉センターの衛生を徹底するため、自動水栓に取り替える。	【需用費】4,830,255円 【消耗品費】自動非接触型手指消毒器4,750円×37台×1.10=193,325円、手指消毒用エタノール(15kg×2缶)8,800円×2缶×1.10=19,360円、自動手指消毒用電池購入代(単乾電池4本入り×40パック)13,520円、手指消毒用アルコール(5ℓ×3本)3,500円×3本×1.10=11,550円 【環境整備費】手洗い自動水栓化:庁舎関係(31カ所)2,282,800円、老人福祉センター(12カ所)926,640円、斎場(3カ所)192,060円、温泉センター(13カ所)1,191,300円 (うち県総合交付金2,295千円充当) 【備品購入費】5,998,190円 【庁舎関係】(サーモカメラ)1,891,450円 【斎場】(サーモカメラ)1台371,800円、(換気式エアコン)1,933,140円、【老人福祉センター】(サーモカメラ)1台371,800円、【温泉センター】(サーモカメラ)2台687,500円、【富岡ビクターセンター】(サーモカメラ)2台742,500円 (うち県総合交付金165千円充当)	令和2年9月8日	令和4年3月31日	需用費	4,830,255	4,830,255	-	2,533,000	-	2,297,255		①町内公共施設における感染防止対策に伴う環境整備を行うことができた。 ②今後も引き続き町内公共施設における感染防止対策を行っていくと共に、安心して施設利用できる環境の維持を図っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	5,998,190	5,998,190	-	5,810,000	-	188,190		
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							5,766,452	5,766,452	-	5,261,000	-	505,452	-	
23	公民館における安全・安心確保事業	町内4地区の各公民館が日常を取り戻し、地域の憩いの場、通常の業務、地域活性化の活動を再開している。また、避難場所としても指定されている。このようなことから3密対策をしつつ、快適な空間を創出し安心して公共施設の利用ができるよう、網戸、換気扇、換気式エアコン、サーキュレーター、サーモカメラの設置を行う。 また、館内における飛沫感染防止対策として、フェイスシールド、飛沫感染防止板、飛沫感染防止シートを購入し、避難場所の熱中症対策としての機能を強化する為、冷蔵庫を購入する。	【需用費】3,232,052円 【消耗品費】フェイスシールド(10枚入り)13箱、飛沫防止パーティション5枚、飛沫感染防止シート40-ル、75,492円 【環境整備費】3,156,560円 網戸取付費(4公民館)=748,000円、換気扇取付(3公民館)1,206,260円、トイレ自動水栓化(4公民館19カ所)1,202,300円 (うち県総合交付金500千円充当) 【備品購入費】2,534,400円 サーキュレーター(4公民館8台):86,240円、換気式エアコン(1公民館2台)913,000円、冷蔵庫(1台)47,960円、サーモカメラ(4公民館4台)1,487,200円	令和2年9月8日	令和4年3月31日	需用費	3,232,052	3,232,052	-	2,730,000	-	502,052		①町内4地区の公民館における感染防止対策に伴う環境整備を行うことができた。 ②今後も引き続き公民館における感染防止対策を行っていくと共に、安心して施設利用できる環境の維持を図っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	2,534,400	2,534,400	-	2,531,000	-	3,400		
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							3,519,852	3,519,852	-	3,519,000	-	852	-	
24	小さな拠点活動応援事業	地域での生活を守るため、各地区が行う感染症予防対策に配慮しながら行う生活環境整備、子ども高齢者等の見守り活動、地域行事における対策等に必要経費を支援するため補助を行う。	【負担金、補助及び交付金】 行政区活動推進事業補助金39行政区:3,519,852円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-		①町内51行政区に対して、39行政区における補助を行うことができ、地域での感染防止対策を実施することができた。 ②今後も引き続き、地域における感染防止対策を徹底し、地域活動の再開に向けて支援して行く必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	3,519,852	3,519,852	-	3,519,000	-	852		
事業合計							17,820	17,820	-	17,000	-	820	-	
25	新型コロナウイルス感染症の早期検査で安心・安全なまちづくり事業	感染が疑われる方々に早急に検査を受けてもらうために、行政と医療機関(検査者・接触者外来)が連携を図り、新型コロナウイルス感染症の疑い患者を診察する医療機関と協力して初動対応を強化する。 そのためには、検査用品が必要となるため、行政が抗原検査キットを購入し、医療機関に提供する。保管については、医療機関に依頼する。 この事業で、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るとともに、地域住民が、安心して、安全に生活できるまちづくりを進めていく。	【負担金、補助及び交付金】 抗原検査キット購入支援事業補助金:5,940円×3セット=17,820円	令和2年12月10日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-		①医療機関からの要望もあり事業化を行ったが、新型コロナウイルス感染症の対応等が顕著に変わる状況や国による支援もあつたため、効果は限定的であった。 ②新型コロナウイルス感染症の対策を多岐にわたりに行っていく必要があつたため、医療機関の財政支援の安心に繋がったと考えられる。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	17,820	17,820	-	17,000	-	820		
事業合計							8,120,200	8,120,200	-	8,120,000	-	200	-	
26	収納事務キャッシュレス化事業	現在、本町において町税、料金等の支払いにおいては、口座振替又は納付書による金融機関及び役場窓口での現金払いの方法しかない。納税者等の利便性向上、収納率の向上及び、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、他者との接触機会を軽減する手段として、コンビニ交付や電子マネー決済等の収納サービスを利用できるシステム環境を整備する。	【需用費】 (印刷製本費)キャッシュレス対応納付書テスト用792,000円×1.1=871,200円 【委託料】 電算システム改修委託料4,609,000円 【その他】 水道特別会計繰出金2,640,000円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	871,200	871,200	-	871,000	-	200		①納税者の利便性の向上及び他者との接触機会の減少を図るための環境整備ができた。 ②今後、利用者の利便性の効果検証等を行っていく必要がある。
						委託料	4,609,000	4,609,000	-	4,609,000	-	-		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							4,984,188	4,984,188	-	4,933,000	-	51,188	-	
27	職員業務テレワーク化事業	職員の新型コロナウイルス感染症予防または感染時の業務継続のため、職員の在宅でのテレワークによる業務実施や、リモート会議実施のために必要な機器等の整備を実施する。	【委託料】 テレワーク及びリモート会議用ネットワーク構築業務委託料:917,000円×1.10=1,008,700円 【備品購入費】3,975,488円 ①テレワーク用ノートパソコン等機器調達費用3,029,280円×1.10=3,332,208円、②Web会議用スピーカー・Webカメラ購入代83,400円×1.10=91,740円、③ワイヤレス型パソコン購入代364,600円×1.10=401,060円、④Web会議用ソフトウェア購入代17,400円×2本×1.10=38,280円、⑤Web会議・研修会用Webカメラ購入代68,000円×1.10=72,600円、⑥Web会議用ソフトウェア購入代18,000円×2本×1.10=39,600円(DocuWorks&キャンディグソフトウエア)	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-		①庁舎におけるテレワーク環境整備を行ったことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び旅費の削減を図ることができた。 ②環境整備が整ったことで、今後利用頻度も高くなり、感染症対策や経費削減の効果が見れてくると考えられる。
						委託料	1,008,700	1,008,700	-	1,008,000	-	700		
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	3,975,488	3,975,488	-	3,925,000	-	50,488		
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							1,529,000	1,529,000	-	1,529,000	-	-	-	
28	公共施設衛生確保事業	現在、廃校となった旧坂瀬川中学校の1階部分を坂瀬川公民館として活用しているが、この度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、今まで使われてこなかった2階部分の空き教室を若北中学校の分散教室や通常の公民館活動の場として有効活用することとなったが、2階トイレと1、2階の手洗い場は下水道に接続されていない為、下水道に接続し、トイレ、手洗い場の3密を緩和し館内の衛生を確保する。また、災害時の避難所施設となっており、近くに防災井戸も設置していることから、マンホールトイレへの活用を行う。	【需用費】 (環境整備費:汚水配管布設替え、マンホールへの活用) ①1,290,000円×1.10=1,419,000円 ②トイレ機器整備(女子トイレ)100千円×1.10=110,000円 ①+②=1,529,000円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	1,529,000	1,529,000	-	1,529,000	-	-		①施設の有効利用および混雑緩和が図られた。 ②今後も施設利用者の感染対策が図られると共に、災害発生時におけるマンホールトイレの検討を引き続き行っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							1,529,000	1,529,000	-	1,529,000	-	-	-	

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						G 補助対象外経 費	事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
事業合計							14,023,680	14,023,680	-	13,393,000	-	630,680	-	
29	防災活動支援事業	各種災害時における避難所運営に係る新型コロナウイルス感染症対策として各種備品及び消耗品を整備し、安心安全な避難所を運営する。	【需用費】1,854,094円 ①給水袋338円×3,200枚×1.1=1,189,760円、②敷マット680円×818枚×1.1=611,864円、③フェイスマスク130円×200枚×1.1=28,600円、④ガレハーフトン4,340円×5枚×1.1=23,870円 【備品購入費】12,169,586円 ①間仕切り6,210円×346張×1.1=2,363,526円、②移動式クーラー63,000円×45台×1.1=3,118,500円、③大型扇風機6,200円×38台×1.1=259,160円、④コートール4,000円×74台×1.1=325,600円、⑤移動式エアコン462,800円×10台×1.1=5,090,800円、⑥簡易ベッド9,200円×100台×1.1=1,012,000円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	1,854,094	1,854,094		1,854,000		94		①大型台風の避難所開設時(町内4箇所)における避難所運営に係る新型コロナウイルス感染症対策として活用が図られた。 ②収納場所の確保(各避難施設)及び避難所開設訓練の実施を行うと共に、避難所における感染症対策を実施していく。
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	12,169,586	12,169,586		11,539,000		630,586		
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	-	-												
事業合計							40,061,160	40,061,160	-	40,061,000	-	160	-	
30	GIGAスクール構想実現に向けた端末の整備事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、学校休校等の措置がとられた期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想実現に向けた生徒及び児童への1人1台タブレットを整備する。	【備品購入費】40,061,160円 【令和2年度児童生徒511台+予備機9台】 整備台数520台×95,780円×1.1=54,786,160円、諸経費(一式)620,000円[※うち国庫定額補助341台(対象511名(2年生児童数)×2/3)×45千円=15,345千円]事業全体55,406,160円-15,345,000円=40,061,160円	令和2年9月8日	令和3年5月31日	需用費	-	-					①子どもたち一人ひとりにタブレット端末が整備されたことで、ICTを活用した学習に積極的に取り組める環境ができた。また将来的に感染症や災害等で学校が休業になった際に、オンライン授業が実施できるようになった。 ②タブレット端末について授業で効果的に活用されるよう教員のICT活用指導力の向上に向けて取り組んでいく必要がある。	
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	40,061,160	40,061,160		40,061,000		160		
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	-	-												
事業合計							8,843,212	8,843,212	-	8,842,000	-	1,212	-	
31	遠隔・オンライン学習の環境整備事業	臨時休校に伴う遠隔授業及び平時授業並びに学校間会議等、平時のソーシャルディスタンスへの対応として、町立学校5校の各クラスに設置するパソコン及び周辺機器の整備。併せてパソコン及びGIGAスクール構想により整備したタブレットが既存のデータフォルダに接続する設定及び既存のコンピュータ等が新たに学校に整備した1G回線を使用するための機器設定を行う。	【委託料】ネットワーク設定委託料:841,000円×1.10=925,100円 【備品購入費】7,825,712円 ①ノートパソコン本体134台×1.1×34台=5,011,600円、②学習支援ソフト一式1,298,000円、③Officeソフト等18,600円×1.1×34台=695,640円(※PowerPoint、MediaPlayer含む)、④ウイルス対策等477,532円、⑤設定費等342,940円[普通教室30(小24、中6)+特別教室4(小3、中1)=必要台数34台] 【その他】情報通信回線使用料:小中学校5校(4ヶ月分)=92,400円	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	-	-					①児童・生徒への一人1台タブレット端末配備に併せ、ICT教育を推進していく環境整備が図られた。 ②タブレット端末と併せ、授業で効果的に活用されるよう教員のICT活用指導力の向上に向けて取り組んでいく必要がある。	
						委託料	925,100	925,100		925,000		100		
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	7,825,712	7,825,712		7,825,000		712		
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	92,400	92,400		92,000		400								
事業合計							11,372,205	11,372,205	-	11,370,000	-	2,205	-	
32	地域公共交通体系の再構築事業	地域公共交通の確保・維持のため、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地域の移動ニーズの変化に対応するため、既存の民間移動支援サービス(病院・団体・事業者が独自で実施している移動サービス)と現在、町が運行している町内巡回バス(29人乗り)の更新を含む地域公共交通体系の見直しを行う。現在の思案としては、14人乗り車輦2台(高齢者が乗り降りしやすい電動格納式大型ステップ付き特殊車両)を購入し、町内を巡回させることを想定している。現在のバスから普通車2台への変更としては、町内金融機関の支所廃止や地域の商店がなくなるなど、高齢者の移動手段の確保をはかる。また、新型コロナウイルス感染症対策として、座席間の間仕切りや検温機器の導入を検討している。さらに、住民の移動ニーズの把握及び運行ルート検討の為、アンケート調査も実施することとしている。	【需用費】1,372,502円(消耗品費)28,380円、(印刷製本費)アンケート用封筒印刷代47,840円、(環境整備費)車庫の改修1,296,482円 【備品購入費】 ①車輦購入費)4,896,660円×2台=9,793,320円 【その他】206,383円(アンケート回収後納郵便代)163,503円、(自賠責保険料)26,480円、(自動車税等)16,400円	令和2年9月8日	令和4年3月31日	需用費	1,372,502	1,372,502		1,371,000		1,502	①公共交通の再編を行うことができ、令和3年10月より感染対策を施した巡回バス(14人乗り2台)の運行を開始することができた。 ②利用者の利便性の確保および利用者の拡大を図りながら、引き続き運行ルートの検討等を行っていく必要がある。	
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	9,793,320	9,793,320		9,793,000		320		
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	206,383	206,383		206,000		383								
事業合計							17,725,000	17,725,000	-	17,725,000	-	-	-	
33	農業省力化機器導入支援事業	本町の主要産業である農業を取り巻く環境は、従事者の高齢化、担い手・労働力不足に加えて、生産経費・流通コストの上昇など多くの課題を抱えている。また、今回の新型コロナウイルス感染症拡大により、農業者は収入の大幅な減少があり、経営に大きな打撃を受けている。この様な状況の中、若手町民においては、経営維持を図る上から若手町民コスト組合(会員15名)を組織し、水稲における稲刈り作業等を請け負うなど、本町農業の維持継続を図るうえで同組織の役割は年々大きくなってきている。そこで、新型コロナウイルス収束後の農業経営の回復を進めるため、新たな農業省力化機器の導入を支援することで、同組織の会員確保・育成による活動の幅を広げ、農業従事者の労働負担軽減と共に生産性の向上	【負担金、補助及び交付金】 農業省力化機器導入支援事業補助金:17,725千円 ①農業散布用ドローン(1機)=2,283千円、②ドローンオペレーター講習受講費2名×200千円=400千円、③トラクター(1台)=2,898千円、④トラクター用アタッチメント(1式)=6,130千円(ローラー、溝砕土ローラー、マルチ装置、折りたたみ式ハロー、溝堀機、オート畦畔機、クレイローラー、マニアスプレッド、バケットマニア)、⑤コンバイン(4条刈)1台=6,014千円	令和2年9月8日	令和4年3月31日	需用費	-	-					①低コスト組合への補助を行ったことで、農業省力化機器の導入ができた。 ②今後は低コスト組合の会員確保・育成による活動の幅を広げ、農業従事者の労働負担軽減と生産性の向上を検証していく必要がある。	
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	-	-						
						負担金、補助及び交付金	17,725,000	17,725,000		17,725,000				
その他	-	-												
事業合計							3,693,074	3,693,074	-	1,744,000	-	1,949,074	-	
34	公衆トイレ自動水栓取替事業	新型コロナウイルスが感染拡大する中、「非接触」の生活様式が求められており町内各公衆トイレの設置している洗面台の水栓をタッチレス水栓への取替を行う。また、併せて照明設備を、人感センサー型に交換する。	【需用費】3,693,074円(環境整備費) ①公衆トイレ手洗い自動水栓取替事業(8施設39水栓)2,379,300円(うち県総合交付金1,087千円充当) ②照明施設/照明改修事業(6箇所)1,313,774円(うち県総合交付金656千円充当)	令和2年9月8日	令和3年3月31日	需用費	3,693,074	3,693,074		1,744,000		1,949,074	①町内公衆トイレ8施設の39水栓のタッチレス水栓化と6箇所の照明設備を人感センサーへ改修することにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行うことができた。また、設備の自動化を行ったことにより、節水・節電効果も図ることができた。 ②今後も引き続き感染防止対策を行っていく必要がある。	
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	-	-						
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	-	-												
事業合計							3,740,000	3,740,000	-	3,740,000	-	-	-	
35	地域環境整備事業	地域環境整備事業として、ソーシャルディスタンスが比較的取りやすい、町道や林道の維持管理において、路面清掃作業の省力化を図るために必要なミニホイールローダーの購入を行う。	【備品購入費】 ミニホイールローダー=3,400,000円×1台×1.1=3,740,000円	令和2年10月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-					①町道や林道における路面清掃作業の省力化および作業時の感染防止対策を図ることができた。 ②今後も引き続き感染防止対策を行いつつ、町道・林道の維持管理を行っていく必要がある。	
						委託料	-	-						
						工事請負費	-	-						
						備品購入費	3,740,000	3,740,000		3,740,000				
						負担金、補助及び交付金	-	-						
その他	-	-												

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)	
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		G 補助対象外経費
事業合計							12,173,000	12,173,000	6,086,000	6,086,000	-	1,000	-	
36	学校保健特別対策 事業費補助金	各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障を確保するための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援するための備品等整備を行う。	【需用費】4,345,556円 (消耗品費)体温計20他3,442,219円 (環境整備費)飛散防止フィルム設置一式他903,337円(詳細は別紙のとおり) 【備品購入費】 サーキュレーター20他7,827,444円(詳細は別紙のとおり)	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	4,345,556	4,345,556	2,172,000	2,173,000	-	-	556	①学校における感染症対策用品を準備し、学校教育活動を支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、引き続き感染症対策が求められており、今後も感染予防対策のため、保健衛生用品は必要となる。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	7,827,444	7,827,444	3,914,000	3,913,000	-	444	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							191,400	191,400	-	96,000	-	95,400	-	
37	安心・安全な修学旅行実施事業	等北中学校2年生58名が12/1~3に関西方面(特に大阪府)に修学旅行を計画していたが、新型コロナウイルス感染者数の増加により、当該地域への旅行は危険であるとの判断に至った(11/18)。修学旅行自体は、旅行先を変更して実施したが、行き先変更に伴うキャンセル料20%が発生する予定だったため保護者へ補助する。最終的に、精算キャンセル料は、一人当たり3,300円となった。	【負担金、補助及び交付金】 修学旅行の行き先変更に係る旅行会社へのキャンセル料の支払いに係る保護者支援補助3,300円×58人=191,400円(うち県総合交付金95千円充当)	令和2年12月10日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①新型コロナウイルス感染症拡大による中学生保護者58人の負担軽減を行うことができた。 ②コロナ禍における修学旅行の実施に向けて、臨機応変な対応が可能となり、保護者の経済負担の軽減を図ることができる。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	191,400	191,400	-	96,000	-	95,400	-	
事業合計							2,415,600	2,415,600	-	2,415,000	-	600	-	
38	給食調理施設安全・安心確保事業	給食調理場(町内1カ所)における衛生環境の確保と調理場職員の職場環境対策として、換気式エアコンの導入を行う。	【備品購入費】 厨房換気式エアコン4台×549,000円×1.10=2,415,600円(商工業)	令和2年12月10日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①給食調理場へ4台の換気式エアコンを導入したことで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策と衛生環境の確保、職場環境の改善を図ることができた。 ②今後も引き続き、感染防止対策と衛生環境の確保を行っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	2,415,600	2,415,600	-	2,415,000	-	600	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							6,985,000	6,985,000	-	4,722,000	-	2,263,000	-	
39	飲食店等感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている町内商工業事業者が実施する「新しい生活様式」に対応した感染防止対策を支援するため、対策事業に係る費用の一部を補助する。	【負担金、補助及び交付金】 新型コロナウイルス感染防止対策補助金(商工業) ●R2年度分38事業者3,990,000円(うち県総合交付金1,260,000円充当) ●R3繰越29事業者2,995千円(うち県総合交付金1,002,000円充当) ●R4=6,985,000円(うち県総合交付金2,262,000円充当)	令和2年12月10日	令和4年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町内67商工業事業者が実施する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る費用の一部を補助し、事業者の感染防止を図ることができた。 ②今後も引き続き商工業事業者の新型コロナウイルス感染症対策を推進していく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	6,985,000	6,985,000	-	4,722,000	-	2,263,000	-	
事業合計							7,294,320	7,294,320	-	4,198,000	-	3,096,320	-	
40	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設)	町内の社会教育施設等(コミュニティセンター・社会体育施設等)は、多くの利用者がいるため、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として窓の開放による換気の徹底等を行っている。また、避難所施設であるため、様々な利用者に対応した環境整備は必要不可欠である。よって、新型コロナウイルス感染症対策に対応した快適な空間を創出し、並びに安心して公共施設の利用が出来るよう各部屋へ非接触型換気・消毒器、サーモグラフィの購入、網戸設置及び、各施設のトイレの自動水栓化、空調設備(換気式エアコン・換気扇設置)の設置を行う。上記により、通常利用時はもちろん、避難所開設時においても利用者の利便と感染対策を図ることが可能となる。また、屋外施設においても3密を避けるため休憩場所の確保を行う。また、更衣室、シャワー室、トイレについては大勢でシャワーを使って整備を行わないよう、一人でシャワーが利用できるよう、自動扉を導入する。シャワールーム	【需用費】2,235,090円 (環境整備費)●換気扇新設(1箇所)154,000円、●網戸の設置(1施設)480,590円、●トイレ自動水栓化(5施設27カ所)1,600,500円 【備品購入費】5,059,230円 ●7.4リットルマイクセット(2セット)402,710円、●非接触型検温・消毒機(6台)145,200円、●サーモグラフィ(2台)、ラックマット(1台)268,620円、●プラスチックハンチ(30個)561,000円、●換気式エアコン(4台)3,010,700円、●サーモグラフィカメラ(2台)671,000円	令和2年12月10日	令和4年3月31日	需用費	2,235,090	2,235,090	-	1,118,000	-	1,117,090	-	①町内社会教育施設における感染防止対策に伴う環境整備を行うことができた。 ②今後も引き続き施設における感染対策を行っていくと共に、安心して施設利用できる環境の維持を行っていく必要がある。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	5,059,230	5,059,230	-	3,080,000	-	1,979,230	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							-	-	-	-	-	-	-	
41	接触者PCR検査の受検促進支援事業	全国で爆発的に感染が拡大している新型コロナウイルス感染症は、地域住民にとって驚異に感じられている状況である。熊本県内においても、急激に感染者が増加し、いつ町内において感染が拡大するかわからない。このような状況の中で、感染者の濃厚接触者や医師の判断により発熱等患者へ行ったPCR検査については、国庫の公費により賄われている。しかし、接触者のPCR検査については、自費になるため、実際の感染者の把握ができていないのが現状である。このため、町内において、集団感染等が発生した場合、関係者の中で濃厚接触者等の公費対象とならない住民に押し、感染への不安を払拭するため、濃厚接触者等の国庫公費対応に準じて、町民助成(臨時交付金充当)によりPCR検査を実施する。町内において、新型コロナウイルスワクチン接種に向けた動きが進められているが、ワクチン接種までには時間を要するため、検査費用の助成を行うことにより、町民が健康で安心していきいきと暮らせる社会生活の構築を図る。	【委託料】 PCR検査委託料:0円	令和2年12月10日	令和4年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①老人福祉センターの指定管理事業者に対し、施設の利用制限を要請したことによる収入減対策として減収額の50%を応援金として支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、移動が制限される中で、引き続き指定管理事業者への支援が必要である。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-	
事業合計							58,000	58,000	-	58,000	-	-	-	
42	等北町老人福祉センター事業継続応援事業	新型コロナウイルス感染予防対策として、施設利用者を等北町内在住者限定にしたことにより、簡易宿泊事業(自主事業)において、町外利用者に対し予約をキャンセルしたことによる減収が生じている。そのため、減収対策として、減収額の1/2を支援し、事業継続支援を行う。(上限1,000千円)	【負担金、補助及び交付金】 老人福祉センター事業継続応援事業補助金 ●(宿泊料:大人)2,040円×47人×0.5=47,940円 ●(宿泊料:小人)1,020円×21人×0.5=10,710円 ●R4=58,650円 支援額=58,650円(千円未満切捨)	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①老人福祉センターの指定管理事業者に対し、施設の利用制限を要請したことによる収入減対策として減収額の50%を応援金として支援した。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、移動が制限される中で、引き続き指定管理事業者への支援が必要である。
						委託料	-	-	-	-	-	-	-	
						工事請負費	-	-	-	-	-	-	-	
						備品購入費	-	-	-	-	-	-	-	
						負担金、補助及び交付金	58,000	58,000	-	58,000	-	-	-	
事業合計							-	-	-	-	-	-	-	

No.	交付対象事業の名称	事業概要	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	支出費目	A						事業実績に基づく成果 及び評価 ①成果・効果 ②評価(課題等)	
							総事業費 (B+G)	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		G 補助対象外経費
事業合計							402,000	402,000	-	401,000	-	1,000	-	
43	消防本部の感染症 患者等の搬送時感 染防止対策事業	救急活動(救急搬送)にお いて、消防職員、傷病者の状 態に応じて適切な応急処置等 を行うことや、傷病者の情報を 適切に搬送先へ伝達すること が求められるため、傷病者への 接触は避けられない。そのよう な中、搬送に携わる消防職員 が新型コロナウイルスに感染し ないよう、救急活動にあたる うえで傷病者が新型コロナウイ ルスの感染者であることを前提 とした対応が必要である。つい ては、これまでと同様の救急活 動を行うために、感染防止用品 を購入し、活動にあたる職員の 感染防止を図るとともに現場で の迅速な応急処置につなげる。 【負担金、補助及び交付金】 天草広域連合負担金(香北町負担金 割合0.069%)5,815,700円×0.069%≒ 402,000円 ※天草広域連合購入物品内訳(手指 消毒用アルコール5ℓ×10箱、フェイス シールド1,000個、サージカルマスク 50枚×1,100箱、救急ガウンLサイズ 50着×23箱、救急ガウンLLサイズ50 着×20箱、救急パンツL100着×3箱、 救急パンツLL100着×6箱、感染防護 Bセット300セット)	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①新型コロナウイルス感 染症へ感染するリスクが 高い消防職員への感染防 止対策を図ることができ た。 ②活動物品の使用頻度も 高いため、引き続き活動物 品の確保および購入支援 を行っていく必要がある。	
					委託料	-	-	-	-	-	-	-		-
					工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		-
					備品購入費	-	-	-	-	-	-	-		-
					負担金、補助及び交付金	402,000	402,000	-	401,000	-	1,000	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
事業合計							693,145	693,145	-	691,000	-	2,145	-	
44	学校保健特別対策 事業費補助金(上乗 せ単独分)	各学校が段階的な学校再開に 際して、感染症対策等を徹底し ながら児童生徒の学習保障 を確保するための新たな試みを実 施するに当たり、校長の判断で 迅速かつ柔軟に対応すること ができるよう、学校教育活動の 再開を支援するための備品等 整備を行う。 【備品購入費】 ルーター32他693,145円(詳細は別紙 のとおり) ※実施計画No.36を差し引いた上乗せ 単独分	令和2年4月1日	令和3年3月31日	需用費	-	-	-	-	-	-	-	①町内4小学校・1中学校 における感染症対策用品 を準備した。また、ICT教 育を実施するための環境 整備を行った。 ②新型コロナウイルス感 染症の影響が長引き、引 き続き感染症対策が求め られており、今後も感染予 防対策のため、保健衛生 用品は必要となる。	
					委託料	-	-	-	-	-	-	-		
					工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		
					備品購入費	693,145	693,145	-	691,000	-	2,145	-		
					負担金、補助及び交付金	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
事業合計							21,846,150	21,846,150	-	21,754,000	-	92,150	-	
45	れいほく応援地域振 興券事業(第2弾)	新型コロナウイルスの感染拡大に 伴い、売上が大幅に減少し ている町内事業者の事業の 継続と経営の安定化を図り、町内 経済の回復と活性化を目的とし た、3,000円分の地域振興券 (第2弾)を町民全員へ配布す る。 【需用費】1,035,485円 (消耗品費)上質紙A3(350枚)、キング ファイル5冊、A3パウチフィルム1冊、啓 発用として写真用紙、A4パウチフィルム 1冊:31,735円 (印刷製本費)地域振興券・特殊事情用 増刷分・振興券用封筒・窓あき封筒: 1,003,750円 (うち県総合交付金92,000円充当) 【委託料】 地域振興券換金等事務委託料358,006 円 【負担金、補助及び交付金】 地域振興券事業交付金500円×38,390 枚=19,195,000円 【その他】1,257,659円 (時間外手当)時間外手当294,801円、 (後納郵便代)962,858円	令和3年3月12日	令和4年3月31日	需用費	1,035,485	1,035,485	-	943,335	-	92,150	-	①町民6,801人に対し、一 人3,000円分の地域振興 券を交付し、94%の使用 率であり、コロナ禍にお ける地域経済の活性化に 繋がった。 ②新型コロナウイルス感 染症の終息が見通せない 中、引き続き地域経済の 活性化を図っていく必要が ある。	
					委託料	358,006	358,006	-	358,006	-	-	-		
					工事請負費	-	-	-	-	-	-	-		
					備品購入費	-	-	-	-	-	-	-		
					負担金、補助及び交付金	19,195,000	19,195,000	-	19,195,000	-	-	-		
その他	1,257,659	1,257,659	-	1,257,659	-	-	-							